

令和 6 年度 前期

宇都宮市民大学

募集期間 4/1(月)~4/15(月)

専門講座

I 郷土を愛する 「宇都宮学」コース

- 1 どうする宇都宮氏？生き残り
をかけた天下人との交流
～戦国の城郭都市多気の成立と終焉～
- 2 「JAZZ」に寄り添う
～宇都宮ジャズ史をたどろう～

II 今を読み解く 現代社会コース

- 3 6つのヒントから人生の
過ごし方を考える
～魅力ある宇都宮で豊かに暮らすために～
【宇都宮共和大学連携講座】
- 4 ヤングケアラーの生活・
思い・その後の人生のこと
～より良い支援のために～

III 暮らしを彩る 文化・教養コース

- 5 柳田國男の栃木旅
～ルーツ探しから得た民俗学への道～
- 6 俳句づくり超入門
～俳句で街を活性化、
俳句を楽しみ元気に生きよう～

1 どうする宇都宮氏?生き残りをかけた天下人との交流

～戦国の城郭都市多気の成立と終焉～



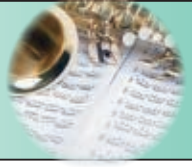
概要 多気山麓一帯には、戦国時代に宇都宮氏が築いた関東地方でも最大級の城郭都市の遺構が今も残されています。なぜこのような壮大な城郭都市が形成されたのか?そして、なぜわずか5年ほどで終焉を迎えたのか?天下統一を目指す織田信長・豊臣秀吉・徳川家康ら天下人と宇都宮氏との関係の変遷を通じて、戦乱の世に生き残りをかけた宇都宮氏の奮闘、その具体的な成果の一つである城郭都市多気の役割を学びます。市内周辺に残された宇都宮氏と天下人たちの活発な交流の跡を再確認してみませんか。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) **期間** 5月20日～7月8日の月曜日 午前10時～正午 **定員** 80名 **受講料** 4,000円(※館外学習の費用は別途負担)
 ※第7回は館外学習

回	日 時	学 習 テ ー マ	講 師	学習方法
1	5月20日 (月曜日)	本能寺の変と宇都宮氏 ～ふたたび戦国の世へ～	宇都宮短期大学人間福祉学科 教授 江田 郁夫 氏	講義
2	5月27日 (月曜日)	小牧・長久手合戦と宇都宮氏 ～豊臣秀吉か、徳川家康か、宇都宮氏の苦悩～		
3	6月 3日 (月曜日)	城郭都市多気の誕生 ～留まるか、多気に移転か、究極の選択～		
4	6月10日 (月曜日)	多気をめぐる攻防① ～那須氏との抗争と石末城(高根沢町)～		
5	6月17日 (月曜日)	多気をめぐる攻防② ～壬生氏との抗争と鹿沼城(鹿沼市)～		
6	6月24日 (月曜日)	多気をめぐる攻防③ ～北条氏との死闘、倉ヶ崎城(日光市)合戦～		
7	7月 1日 (月曜日)	館外学習 ～多気の広大な規模と強力な防衛体制を学ぶ～		館外学習
8	7月 8日 (月曜日)	豊臣秀吉と宇都宮氏 ～平和な時代への新たな都市づくり～		講義

2 「JAZZ」に寄り添う

～宇都宮ジャズ史をたどろう～



概要 「宇都宮はジャズの街」と聞きますが、いつからそう言われるようになったのか、改めて知りたいという市民の方も多いのではないのでしょうか。本講座では、今年3月に出版された『宇都宮とジャズ』の目次をたどりながら、宇都宮にジャズが生まれた土壌や、数々の名店、歴史に残るプレイヤーなどをご紹介します。さらにはジャズそのものの音楽の楽しさをお伝えするため、最終回では生演奏をご用意しました。受講するたびに体や心がスウィングしちゃうワクワクをプレゼントします!

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) **期間** 5月28日～7月9日の火曜日 午前10時～正午 **定員** 80名 **受講料** 3,500円
 ※第7回は大谷コネクト 旧大谷公会堂

回	日 時	学 習 テ ー マ	講 師	学習方法
1	5月28日 (火曜日)	宇都宮ジャズ史① ～宇都宮はどうしてジャズの街なの?～	うつのみやジャズのまち委員会 会長 吉原 郷之典 氏	講義
2	6月 4日 (火曜日)	宇都宮ジャズ史② ～戦前から戦後のジャズ史～		
3	6月11日 (火曜日)	宇都宮ジャズ史③ ～昭和から現代のジャズ史～		
4	6月18日 (火曜日)	宇都宮のジャズと大谷石 ～大谷石空間での音の響き～		
5	6月25日 (火曜日)	ジャズを聴いてみよう! ～名盤を通して宇都宮で奏でられた曲を楽しもう～		
6	7月 2日 (火曜日)	ジャズの構造を知ろう ～楽器の編成や楽譜の読み方～		
7	7月 9日 (火曜日)	ジャズの街・宇都宮に出かけよう ～大谷コネクト(大谷観光周遊拠点施設)でプロの演奏を聴こう～		

3 6つのヒントから人生の過ごし方を考える

～魅力ある宇都宮で豊かに暮らすために～



概要 宇都宮市の第6次総合計画では、「子育て・教育の未来都市」「安全・安心の未来都市」「魅力創造・交流の未来都市」がまちづくりの基本方向として示されています。本講座では、子育て・教育、安全・安心、魅力創造・交流をテーマに、地域活性化のための相互理解、地域との繋がりを広げる人間関係、大谷石のまち宇都宮の魅力などについて学びます。時代を表す様々な観点から、これからの社会に対する考え方の手がかりをつかみ、今後の人生の過ごし方や社会との関わり方について考えてみませんか。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) **期間** 6月7日～7月12日の金曜日 午後2時～午後4時 **定員** 80名 **受講料** 3,000円

回	日 時	学 習 テ ー マ	講 師	学習方法
1	6月 7日 (金曜日)	つながる音楽 ～豊かな心を育み、人・社会・文化とつながる～	宇都宮共和大学子ども生活学部 准教授 新井 祐子 氏	講義
2	6月14日 (金曜日)	子どもが主役、一人ひとりが大切にされる社会のために ～子どもと学校、家庭、地域社会～	宇都宮共和大学シティライフ学部 教授 田上 富男 氏	
3	6月21日 (金曜日)	気軽に参加できる地域のレク・スポーツ活動 ～相互交流の促進～	宇都宮共和大学子ども生活学部 専任講師 霜触 智紀 氏	
4	6月28日 (金曜日)	表現力を高める ～日常生活での相互理解を円滑に～	宇都宮共和大学子ども生活学部 教授 月橋 春美 氏	
5	7月 5日 (金曜日)	教養としての刑法入門 ～裁判員になっても困らないために～	宇都宮共和大学シティライフ学部 専任講師 永井 紹裕 氏	
6	7月12日 (金曜日)	ありふれた風景の特別な魅力 ～「大谷石のまち宇都宮」を読み解く～	宇都宮共和大学シティライフ学部 専任講師 三浦 魁斗 氏	

専門講座 II 今を読み解く現代社会コース 講座企画・運営ボランティアスタッフ「長谷川浩美」企画講座

4 ヤングケアラーの生活・思い・その後の人生のこと

～より良い支援のために～



概要 ヤングケアラーとは、こども家庭庁のホームページによると「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っているこども」と定義されています。ヤングケアラーは、ケアによる責任や負担の重さにより、学業や友人関係に影響を受けるだけでなく、ケア卒業後の人生も左右されることがあります。本講座では、ヤングケアラーの実態を知るとともに、その後の人生に向けての支援についても講師とともに考えます。社会の様々な変化に伴い、誰が当事者になるか分からない今日、当事者目線でヤングケアラーについて学んでみませんか。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) **期間** 5月25日～6月22日の土曜日
①午前10時～正午
②午後1時～午後3時 **定員** 40名 **受講料** 3,000円

回	日 時	学 習 テ ー マ	講 師	学習方法
1	5月25日 (土曜日)	① 名刺交換代わりに語り合おう ～講師からは体験談を、受講生からは講座への要望を～	栃木県ケアラー支援推進協議会 委員 元ヤングケアラー 仲田 海人 氏	講義
2		② ヤングケアラーとは？		
3	6月 8日 (土曜日)	① きょうだいケアラーが直面する問題と問い		
4		② ケアラー卒業後の人生の生き方		
5	6月22日 (土曜日)	① ヤングケアラー支援 ～ヤングケアラーを支える相談先と専門職～		講義 WS
6		② より良い支援の在り方について考えよう ～ワークショップを通して～		

WS (ワークショップ) : グループで意見交換や共同作業を行いながら進める参加型学習方法

5 柳田國男の栃木旅

～ルーツ探しから得た民俗学への道～



概要 『遠野物語』などで知られ、日本の民俗学を確立した柳田國男。彼は「柳田家」のルーツ探しに栃木県を訪れ、その旅を『柳田探訪』に残しています。本講座では、今まで知られていなかった栃木県内での柳田國男の足跡をたどることで、栃木県と「柳田家」のつながりや、民俗学がどのように芽生えていったのかを学びます。「歩くこと、旅することが民俗学」と語った柳田國男の一步一步が感じ取れる講座です。日常の出来事や行事を通して、本当の幸せとは何かを追い求めた柳田國男に思いを馳せてみませんか。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) **期間** 5月21日～7月2日の火曜日 午後2時～午後4時 **定員** 80名 **受講料** 3,500円

回	日 時	学 習 テ ー マ	講 師	学習方法
1	5月21日 (火曜日)	柳田國男民俗学への胎動 ～出会い、気づきからの始まり～	栃木県立博物館 名誉学芸員 柏村 祐司 氏	講義
2	5月28日 (火曜日)	柳田國男民俗学の萌芽 ～布川で多情多感な青年期前をどう過ごし何を感じたか～	利根町文化財保護審議会 委員長 古田 吉光 氏	
3	6月 4日 (火曜日)	「柳田家」への思い ～下野探訪へのきっかけ～		
4	6月11日 (火曜日)	石橋、上三川、真岡の旅 ～旅の始まり～		
5	6月18日 (火曜日)	烏山の旅 ～先祖との出会い、その後の交流～	栃木県立博物館 名誉学芸員 柏村 祐司 氏	
6	6月25日 (火曜日)	宇都宮市をはじめとする栃木での足跡 ～仕事とプライベートの栃木旅～		
7	7月 2日 (火曜日)	歩くこと、旅すること ～『遠野物語』など民俗学の開拓へ～		

6 俳句づくり超入門

～俳句で街を活性化、俳句を楽しみ元気に生きよう～



概要 宇都宮は江戸時代から俳句が盛んな街で、松尾芭蕉と並ぶ俳人「与謝蕪村」が滞在して蕪村号を初めて使い出したり、昭和に入って「平畑静塔」が36年間も滞在して俳句活動を続けたりするなど、この2大俳人のゆかりの街です。また、仲間と俳句づくりを楽しむことは、脳の活性化や元気に生きる効果も期待できます。初めての方も、習い始めの方も、まずは俳句を楽しんでみませんか。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) **期間** 5月24日～7月5日の金曜日 午前10時～正午 **定員** 50名 **受講料** 3,500円
※第4回は館外学習 ※第4回は午前10時～午後4時(昼休憩を含む)

回	日 時	学 習 テ ー マ	講 師	学習方法
1	5月24日 (金曜日)	俳句づくりの楽しさ ～多彩な表現の名句、俳号～		講義
2	5月31日 (金曜日)	俳句づくりの基本ルール ～5・7・5、季語、切れ字～		
3	6月 7日 (金曜日)	俳句をどう学ぶか ～結社と協会、句会选择～	一般社団法人 日本俳句協会 理事長 五島 高資 氏	館外学習
4	6月14日 (金曜日)	吟行による俳句づくり ～季語を選んで八幡山公園で俳句づくり～		
5	6月21日 (金曜日)	江戸時代の俳句界、3大俳人など ～宇都宮ゆかりの与謝蕪村について～		講義
6	6月28日 (金曜日)	子規に始まる現代俳句界 ～宇都宮ゆかりの平畑静塔について～	俳句仲間「北の会」 代表 五十嵐 藤重 氏	
7	7月 5日 (金曜日)	俳画を楽しむ ～世界最小の詩書の画一体表現～	一般社団法人 日本俳句協会 理事長 五島 高資 氏	

受講のご案内

宇都宮市民大学は平成5年の開講以来、市民の皆様の高度で専門的な学習ニーズにお応えするため、心豊かに市民生活を送るための教養講座や、郷土愛を育む地域の文化・歴史講座など、様々な講座を開設し、昨年で30周年を迎えました。

講座内容

1ページから3ページをご覧ください。

対象

宇都宮市内に在住、通勤・通学している人。
ただし、応募者が定員に満たない講座のみ、市外の人でも受講できます。

申込方法

下記のいずれかの方法でお申し込みください。

①「申込専用フォーム」にアクセスする

→右記のQRコードを読み込み、申込専用フォームに必要事項を入力してください。



申込専用フォーム

②ファクス、郵便はがきで送る

→記載例を参考に下記の必要事項を明記し、市民大学事務局にお送りください。

必要事項

- ①希望専門講座名 ②氏名(ふりがな)
③郵便番号 ④住所 ⑤電話番号 ⑥年代
⑦過去の受講経験の有無

— 記載例 —

- ①希望専門講座名 ①どうする宇都宮氏?生き残りをかけた天下人との交流
②「JAZZ」に寄り添う
②氏名(ふりがな) 宇都宮 花子(うつのみや はなこ)
③郵便番号 320-0806
④住所 宇都宮市中央1-1-13
⑤電話番号 632-6332
⑥年代 30代
⑦受講経験の有無 あり

③市民大学事務局の窓口で申込用紙に記入して提出する

→市民大学事務局(人材かがやきセンター内)の受付窓口にお越しください。
所在地:宇都宮市中央1-1-13(中央生涯学習センター4階)

●受付日時

平日の午前8時30分～
午後5時15分

申込期間

令和6年4月1日(月)～4月15日(月) 必着

※応募者が定員に満たない講座に限り、4月16日(火)から4月30日(火)まで随時お申し込みができます。ご希望の講座の応募状況を電話でお問合せの上、上記申込方法にてお申し込みください。

結果通知

受講の可否は、4月末頃に、申込者全員に通知します。

※応募者が定員を超えた場合は、抽選により、受講者を決定します。

お申し込みについて

- 1人で複数の専門講座に申し込むこともできます。
- 電話・Eメールによる受付はいたしません。
- 個人情報については、宇都宮市民大学・人材かがやきセンターが実施する事業にのみ使用させていただきます。
- 託児サービスは実施いたしません。
- 受講料は結果通知に同封する「払込取扱票」にてお近くの郵便局等で納付いただきます。振込手数料は受講者負担となりますのであらかじめご了承ください。
- 受講決定後にやむを得ない理由で全ての回の受講をとりやめる場合は、Eメールやファクスなどで、必ず市民大学事務局にご連絡ください。(電話での受付は行っておりません。)なお、いただいた受講料の返金はいたしません。

市民大学を受講される皆様へ

受講上のお願

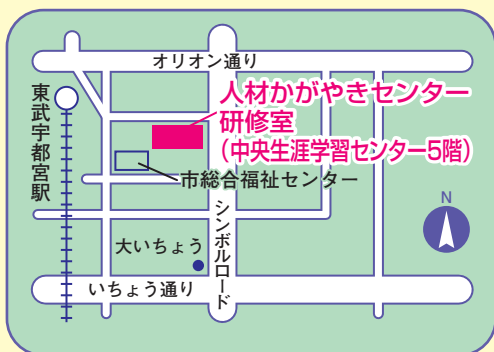
- マスクの着用については個人の判断となりますので、着用するマスクは各自で準備をお願いします。また、飲み物等での暑さ対策やひざ掛け等での寒さ対策も各自で準備をお願いします。

館外学習について

- 館外学習の時間・行程表などの詳細は、各講座の開講後にお知らせします。
- 「[6]俳句づくり超入門～俳句で街を活性化、俳句を楽しみ元気に生きよう～」の館外学習当日は、「[3]6つのヒントから人生の過ごし方を考える～魅力ある宇都宮で豊かに暮らすために～」と講座の時間帯が一部重複しております。あらかじめご確認の上お申し込みいただきますようお願いいたします。
- 館外学習当日に体調不良等で出席が困難になった場合は、必ず市民大学事務局までご連絡ください。

その他

- 講師の所属や役職等は令和6年3月15日時点のものです。
- 状況により開催を中止、または内容を変更する場合があります。



お問い合わせ・お申し込み先

宇都宮市民大学事務局（人材かがやきセンター内）

〒320-0806 宇都宮市中央1-1-13（中央生涯学習センター4階）

TEL：028-632-6332（お問い合わせのみ）

FAX：028-632-6336

Mail：college@city.utsunomiya.tochigi.jp（お問い合わせのみ）

会場アクセス

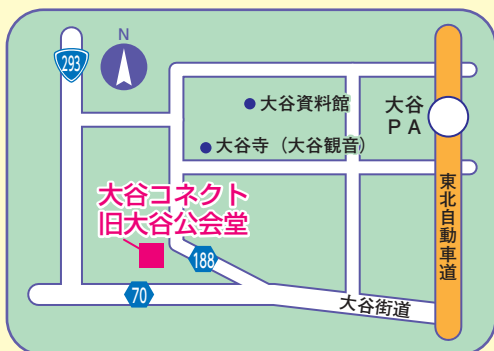
【人材かがやきセンター】

- 東武宇都宮駅から徒歩5分
- 関東バス・JRバス関東「県庁前」下車、徒歩5分
- 市内循環バス「きぶな」で「総合福祉センター前」下車

【大谷コネクト 旧大谷公会堂】

- 関東バス「大谷観音前」下車、徒歩4分

※各会場の駐車場には限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。



表紙イラスト『学びへ潜る』

制作：宇都宮メディア・アーツ専門学校 ビジュアルデザイン科 河又 優子さん

制作者コメント

「学びへ潜る」というタイトルから新たな謎、発見、知識を得られるというコンセプトで制作しました。潜るという言葉から海のイメージがありましたので、海をモチーフとして取り上げました。淡い色から深い色にすることで物事を追求する様を表現しました。



●発行 / 2024年4月1日

●発行人 / 宇都宮市民大学運営協議会

●主催 / 宇都宮市 宇都宮市教育委員会

●実施 / 宇都宮市民大学運営協議会